G発21－119

2022年2月2日

各ライオンズクラブ会長　各位

ライオンズクラブ国際協会333-Ｃ地区

地区ガバナー　Ｌ藤原　宏髙

**333複合地区2021～2022年度特別大会**

**書面決議による代議員総会実行の告知**

拝啓　時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、表題の件につきまして、333複合地区ガバナー協議会事務局より下記の通り連絡が届

きましたのでご連絡申し上げます。別紙議案及び書面決議の手順をご参照の上、ご協力を宜しくお願い致します。

敬具

|  |
| --- |
| 2022年2月2日ライオンズクラブ国際協会333複合地区ライオンズクラブ会長各位ライオンズクラブ国際協会333複合地区ガバナー協議会議長2021-2022年度特別大会会長Ｌ山川　洋謹啓 寒冷の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。 さて、333複合地区では複合地区会則第1章「複合地区」第6条「複合地区年次大会」9項に基づき、2021-2022年度特別大会を開催いたします。開催内容は333複合地区の国際理事候補選出と推薦に関わる件についての代議員総会（書面決議）となります。2021-2022年度特別大会を開催する経緯につきまして、まず昨年12月7日付で一般社団法人日本ライオンズより「OSEAL（第5会則地域）から、第104回国際大会で国際理事に立候補する枠が1名分、日本に付与された」旨、緊急の発信がありました。フィリピンで1名の候補者選出ができないため、日本に立候補枠が提供されたものです。それを受けて12月24日にL長澤千鶴子（333-C地区3R2Z柏なの花ライオンズクラブ所属）から立候補表明が複合地区ガバナー協議会議長に提出されました。国際付則第2条「国際理事会選挙」によれば、このまま333-C地区第68回年次大会の推薦決議を経て、5月22日の333複合地区第68回年次大会に議長提出議案として代議員各位に投票いただくところです。が、今回は12月に立候補枠が判明したこともあり、年次大会決議を前倒しする形で特別大会を開催することになりました。昨年度の第67回年次大会、一昨年度の第66回年次大会で書面決議を行い、おおまかな手段は前回と同様です。別紙にて書面決議の手順を説明いたします。L長澤千鶴子の活動実績は多くのライオンズの知るところです。さらに日本のライオンズ歴68年で初めての女性国際理事候補者であり、2021-2022年度ガバナー協議会はこれを全力で応援したく存じます。どうぞご理解とご協力をお願いいたします。謹白 |

同文写送信先： キャビネット構成員等